

化を生産費の切下げ就業職工の解雇、賃金値下  
人員整理であることとする。しかるに見よ、彼  
等は横暴にも好況時代の財産評価をその儘とし  
巨大なる空乏資本に對して好況時代の利潤をそ  
の儘算定せんと、凡ゆる巧妙なる手段を弄して  
吾々全労働者の膏血を搾取せんとしてゐる。こ  
れ所謂産業合理化である。

勿論財産評価を三分の一に切り下げ不況時に適  
當する利潤を収めても（それは容易に可能であ  
る）吾々労働者は賃金制度の鐵鎖から脱れられ  
ぬであらうが今次の場合の如き無用な犠牲は之  
をさけ得るのみならず新期の努力需要は喚起さ  
れるのである。

斯の如き産業合理化の常道を歩まず、いたづら  
に吾々労働者を酷使し以つて自己階級の利潤の  
増大のみを計るは正しく好戦的態度と云ふ可く  
斷乎として吾々の許すべからざる事である  
これを以つてそれを考へるに資本家は労働組合  
を屠殺せんとするものと斷定し得る。

この事は當代隨一の財閥三井に擁せられる當芝  
浦製作所に最も濃厚に現れて来たのである、會  
社は産業の合理化に名をかりて東洋一の膨大な  
る工場を鶴見に新設し、精巧なる機械力と最高  
級の設備とを以つて、吾々労働者を酷使し、以  
つて従業員の手減をたくらんでゐる、この期に  
際し、吾が芝浦全従業員協議會は、創立日淺  
にも不拘す、よく全大衆の要求を敏速に反映せ  
しめ彼等三井王國の資本家芝浦製作所に對し再  
三再四解雇反對外數項を囑願した。しかるに彼  
等は、この吾々の最も正しき、生さんがための

だ、惡意と氣まぐれと横中をおして擧げられ  
たのだ、吾々は凡てを投げうつて先づ反省を求  
む要求せざるを得ない所以も此處にあつたので  
ある。そこで吾々全従業員は決死の覺悟をもつ  
て去る十日解雇絕對反對、退職手當の増額、仕  
事給絕對反對、婦人生理休暇五日間、公傷に依  
る不具者は絶対に解雇せざる事、鶴見移轉後の

賃金保證、二重賃金制の撤廢と最底六十圓の保  
證、移轉料の増額、定期昇給、移轉時期即時發  
表、自辨工具會社負擔、單價値下絕對反對、賞  
與二十日分支給、以上十三ヶ條の囑願書を提出  
し同十二日その回答を求めに會社當事者と會見  
した、しかるに彼等は何等考慮する所なく大部  
分、容認し難しとの回答であつた。そこで吾々

は、全従業員大會を開き議場一致をもつてスト  
ライキを決議した。諸君！「あの要求條項を見  
て誰が不當だと云ひ得るか、キリ／＼に切りつ  
めた要求ではないか、吾々はこの要求條項に十  
倍、百倍する條件を欲する、而も尙一蹴された

のだ、この非人間的な好戦的態度と暴虐とを誰  
か再び容認するものぞ、吾々は平常の溫和的態  
度を一掃し決死の戦線を敷く。さらば伏見山な  
すとも一步も退かずだ。社會の末組織、組織勞  
働者諸君！一般市民諸君！死を決して戦ふ吾々  
全従業員を絶對的に支持してくれ、そして社會  
の一般民衆諸君！吾々の行を壯とし起つて激怒  
に應援参加せよ！又單に芝浦製作所のみならず  
世の資本家共よ、吾々が決死の道を行くこの時  
、而して全國の労働者、民衆が支援するこの時  
汝等の自己防衛は凡て無力である事を知れ。

### 右 聲 明 す

一九三二、二月

芝 區 金 杉 濱 町 三 二 番 地

芝 浦 全 從 業 員 協 議 會

争 議 團 本 部